

# 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月5日

上場会社名 兵機海運株式会社  
 コード番号 9362 URL <http://www.hyoki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大東 洋治  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 田中 康博  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 大

TEL 078-321-7131

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	11,696	—	263	—	188	—	35	—
20年3月期第3四半期	11,729	7.3	339	23.2	301	33.6	174	45.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	2.92	—
20年3月期第3四半期	14.33	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第3四半期	10,987	—	1,815	—	16.5	—	152.02	
20年3月期	10,610	—	2,235	—	21.1	—	184.06	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 1,815百万円 20年3月期 2,235百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	8.00	8.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	△6.3	170	△58.2	60	△82.6	△50	—	△4.17

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無  
 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	12,240,000株	20年3月期	12,240,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	296,805株	20年3月期	96,857株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	12,002,518株	20年3月期第3四半期	12,184,478株

### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記予想は、本資料発表時点で入手可能な情報を前提に算出したものであり、将来の実績に影響を与える不確実な要因により実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成20年9月のアメリカ大手証券会社の破綻に端を発する金融危機による世界経済の急速な悪化や急激な円高に伴う輸出の減少、企業収益の悪化による株価の下落ならびに設備投資の削減、さらには雇用・所得環境の悪化から個人消費が落ち込み、景気は急速に悪化したまま推移いたしました。

このような経営環境下におきまして、当社グループは「安全・迅速・信頼」をモットーに、積極的な事業展開をまいりました。しかしながら、アジアを主要マーケットとする外航事業においては相手国の外貨不足の問題もあって日本からの輸出量の激減、さらには船腹過剰による運賃の下落とあいまって運航採算の悪化等により第2四半期までの好調を持続することができませんでした。また、内航事業では当社の主要取引先である鉄鋼メーカーの大幅な減産により取扱量が激減いたしました。その結果、傭船料等の固定費が収益を圧迫することとなり収益環境が悪化いたしました。港運事業におきましては、中国産食品類の安全性の問題や景気減速による消費マインド減退による取扱量の減少により、海運事業ほどではありませんが収益の落込みがありました。

その結果、当第3四半期連結累計期間は取扱量3,707千トン（前年同期比167千トン減 95.7%）、売上高11,696百万円（前年同期比33百万円減 99.7%）。利益面では主に海運事業の事業環境の激変による収益の悪化と、特別損失として、株式相場下落による保有投資有価証券の評価損、債務保証損失引当金繰入もあり、当第3四半期連結累計期間の四半期純利益では35百万円（前年同期比139百万円減 20.1%）と減収減益となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は377百万円増加いたしました。主に、新倉庫建設用地取得1,004百万円、有価証券の時価評価の減少489百万円などによるものです。一方、負債は796百万円増加いたしました。主に、短期借入金534百万円、長期借入金903百万円の増加に対して、買掛金276百万円、債務保証履行による債務保証損失引当金290百万円の減少などによるものです。純資産は419百万円減少いたしました。これは、その他有価証券評価差額金の減少252百万円、自己株式の増加54百万円などによるものであります。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は984百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円の減少となりました。

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、230百万円の支出となりました。これは、税金等調整前四半期純利益28百万円、減価償却費259百万円に対して、債務保証の履行による支出365百万円、法人税等の支払197百万円、売上債権の増加141百万円などによるものであります。
- ・投資活動の結果、使用した資金は1,143百万円となりました。これは、有形固定資産の取得1,118百万円などによるものであります。
- ・財務活動の結果、得られた資金は1,285百万円となりました。これは、短期借入金の増加530百万円、長期借入金の増加1,300百万円、配当金の支払額97百万円、自己株式の取得54百万円などによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、世界経済の急速な悪化を背景とした輸出の大幅な減少、企業収益の悪化に伴う設備投資の減少などから、当面景気後退が続くものと思われまます。

このような状況を踏まえ、平成20年5月16日公表の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。詳細は、本日公表いたしました「業績予想の修正、特別損失の計上、配当予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ」をご参照ください。

	連 結	単 体
売上高	14,500	13,000
営業利益	170	50
経常利益	60	20
当期純損失（ ）	50	70

（単位：百万円）

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
- ・ 簡便な会計処理  
固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分しております。
  - ・ 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理  
税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。  
なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	984	1,072
受取手形及び売掛金	1,875	2,019
貯蔵品	54	68
その他	361	258
貸倒引当金	7	15
流動資産合計	3,268	3,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び建物付属設備	2,029	2,029
減価償却累計額	1,224	1,189
建物及び建物付属設備(純額)	805	840
船舶	4,151	4,151
減価償却累計額	825	637
船舶(純額)	3,325	3,514
土地	1,623	618
その他	330	324
減価償却累計額	274	257
その他(純額)	56	66
建設仮勘定	100	-
有形固定資産合計	5,911	5,040
無形固定資産		
その他	26	39
無形固定資産合計	26	39
投資その他の資産		
投資有価証券	1,090	1,576
その他	701	549
貸倒引当金	10	-
投資その他の資産合計	1,781	2,126
固定資産合計	7,719	7,206
資産合計	10,987	10,610

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,325	1,620
短期借入金	3,520	2,986
未払法人税等	0	123
賞与引当金	4	-
その他	106	135
流動負債合計	4,956	4,866
固定負債		
長期借入金	3,559	2,655
退職給付引当金	274	308
債務保証損失引当金	143	433
船舶修繕引当金	93	61
その他	145	50
固定負債合計	4,215	3,508
負債合計	9,172	8,375
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	612	612
資本剰余金	33	33
利益剰余金	1,095	1,158
自己株式	75	21
株主資本合計	1,665	1,782
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	203	456
繰延ヘッジ損益	53	3
評価・換算差額等合計	149	452
純資産合計	1,815	2,235
負債純資産合計	10,987	10,610

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	11,696
売上原価	10,139
売上総利益	1,556
販売費及び一般管理費	1,293
営業利益	263
営業外収益	
受取利息	9
受取配当金	27
持分法による投資利益	7
不動産賃貸料	19
その他	3
営業外収益合計	67
営業外費用	
支払利息	97
為替差損	20
その他	23
営業外費用合計	141
経常利益	188
特別利益	
償却債権取立益	0
特別利益合計	0
特別損失	
投資有価証券評価損	83
債務保証損失引当金繰入額	75
貸倒損失	1
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	0
特別損失合計	161
税金等調整前四半期純利益	28
法人税等	6
四半期純利益	35

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	28
減価償却費	259
貸倒引当金の増減額(は減少)	2
有形固定資産売却損益(は益)	0
有形固定資産除却損	0
持分法による投資損益(は益)	7
退職給付引当金の増減額(は減少)	33
債務保証損失引当金の増減額(は減少)	75
修繕引当金の増減額(は減少)	32
受取利息及び受取配当金	36
支払利息	97
その他の営業外収益	22
その他の営業外費用	57
投資有価証券評価損益(は益)	83
売上債権の増減額(は増加)	141
たな卸資産の増減額(は増加)	14
仕入債務の増減額(は減少)	294
為替差損益(は益)	0
その他	19
小計	415
利息及び配当金の受取額	41
利息の支払額	96
債務保証履行による支出	365
その他の営業外損益(は益)	27
法人税等の支払額	197
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>230</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有価証券等の取得による支出	25
有形固定資産の取得による支出	1,118
有形固定資産の売却による収入	0
短期貸付金の増減額(は増加)	29
長期貸付けによる支出	11
長期貸付金の回収による収入	39
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,143</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	530
長期借入れによる収入	1,300
長期借入金の返済による支出	392
自己株式の取得による支出	54
配当金の支払額	97
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,285</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	88
現金及び現金同等物の期首残高	1,072
現金及び現金同等物の四半期末残高	984

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	海運事業 (百万円)	港運・倉庫 事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,742	4,947	6	11,696		11,696
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	0	11		11	(11)	
計	6,742	4,959	6	11,707	(11)	11,696
営業利益又は営業損失（ ）	228	35	0	263		263

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 ~平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 ~平成20年12月31日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額(百万円)
売上高	11,729
売上原価	10,085
売上総利益	1,644
販売費及び一般管理費	1,305
1 旅費交通費	14
2 通信費	27
3 役員報酬	78
4 職員給与	759
5 退職給付引当金繰入額	46
6 福利厚生費	141
7 印刷消耗品費	28
8 賃借料	72
9 租税公課	27
10 減価償却費	13
11 その他	95
営業利益	339
営業外収益	72
1 受取利息	10
2 受取配当金	21
3 その他	40
営業外費用	110
1 支払利息	95
2 その他	14
経常利益	301
特別利益	-
特別損失	2
1 支払利息	2
税金等調整前四半期純利益	298
税金費用	123
四半期純利益	174

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	298
減価償却費	270
貸倒引当金の増減額	1
有形固定資産売却損益	2
持分法による投資損益	15
退職給付引当金の増減額	24
受取利息及び受取配当金	32
支払利息	95
その他の営業外収益	24
その他の営業外費用	14
有形固定資産除却損	0
売上債権の増減額	251
たな卸資産の増減額	17
仕入債務の増減額	132
その他の増減額	0
小計	446
利息及び配当金の受取額	35
利息の支払額	97
その他の営業外収益の受取額	23
その他の営業外費用の支払額	18
法人税等の支払額	52
営業活動によるキャッシュ・フロー	478
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券等の取得による支出	15
有価証券等の売却による収入	11
有形固定資産の取得による支出	37
有形固定資産の売却による収入	14
短期貸付金の増減額	80
長期貸付金による支出	82
長期貸付金の回収による収入	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	13
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる増減額	49
長期借入金の返済による支出	455
配当金の支払額	61
財務活動によるキャッシュ・フロー	565
現金及び現金同等物に係る換算差額	
現金及び現金同等物の増加額	73
現金及び現金同等物の期首残高	1,120
現金及び現金同等物の期末残高	1,047

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

	海運事業 (百万円)	港運・倉庫 事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	6,657	5,069	6	11,732	(3)	11,729
営業費用	6,365	5,022	6	11,393	(3)	11,390
営業利益又は営業損失( )	292	47	0	339	-	339

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。